経い会報 SOKEI

法政大学工学部経営工学科同窓会の目的

本会は、全会員相互の連絡を密にし、共同目的の事業を行ない、もって全会員の学術的、社会的向上に寄与し、あわせて、母校発展のために活躍することを目的とする。

発行所
東京都小金市井梶野町3－7－2
郵便番号184 振替口座東京1-89264
電話 (0423) 87－6 3 8 5
FAX (0423) 87－6 0 4 8
法政大学工学部経営工学科同窓会
発行者 長沼宏遠
編集者 井戸正敏

法政大学評議員 大野進右君に投票を！

工学部同窓会二〇周年記念事業に参加しよう

理事会開催

今年は、工学部同窓会創立30周年に当たり、数多くの催し物が行われます。このために、四月二一日に理事会を開催し、経営同窓会に於いても、今世紀最大の行事を成功裡に終わることが出来るよう、最大限のエネルギーを投入することを確認し、例年十一月の工学祭時に行っていた、定例総会および懇親会を、十月十九日（土）赤坂プリンスホテルで行われる、創立三十周年記念式典および祝賀会に合わせて行うことにしました。

理事会は午前十時三十分から、工学部第一会議室にて二五名の理事の出席のもとで行われました。

長沼会長の挨拶後、九五年度の事業および財政報告が行われ、承認されました。

続いて、今期の事業および財政計画の審議が行われました。今期の定例総会は、十月十九日の三十周年祝賀会終了後、別室にて行うこととしました。

式典を成功させるために経営同窓会として一〇〇名以上の同窓生の参加に積極的に取り組み、記念募金についても、五〇〇万円を目標として取り組むことを確認しました。

第五回を迎える経営麻布会については、回を追うとともに参加人数が減少。今の組織体制では、事務局の負担が大きく、今期は開催を見送ることとしました。

会報〝創径〟は、十号、十一号を発行することにしました。

最後に、経営同窓会から推薦した法政大学評議員候補の大野進右君の支援体制について討論。

三千票を目標に広く投票の依頼を行うことを確認しました。

これを受け、大野君から立候補の決意表明と支援のお要請があり、ご協力に対して感謝の意の挨拶ありました。

今期の役員の任期は、来春三月末です。残された後半は、大きな行事があり、活発な活動が期待されます。

今年度の主な事業

四月二一日　理事会

六月　創経一〇号
六月末　法政大学評議員選挙
七月六日　三〇周年記念特別講演

経営工学科同窓会から 是非評議員を出そう

会長　長沼　宏遠

経営工学科同窓会と致しましても、大学の更なる発展を願う立場から、この機会に大野進右君（57年卒、経営工学科同窓会長、工学部同窓会副会長）に評議員に出馬して戴くよう要請し、三十万卒業生全員による民主的な選出制度に改革されました。

先ず、第一関門である五十名の推薦人のご協力を得ることが出来ましたこと、益々ご清栄のことと存じ上げます。

工学部同窓会創立三十周年記念行事の日程も決定し各部門の担当役員は、成功を期して、諸準備に大童の日常生活を余儀なくされ、心から頭の下がる思いが致します。

また、この度我が法政大学の管理、運営を司る評議員の選出方法が、大幅に改正されました。

従来は、極小数の選考委員による閉ざされた選挙制度でしたが、今度は一般会員（会長を歴任）に評議員に出馬して戴くよう要請し、三十万卒業生全員による民主的な選出制度に改革されました。

先ず、第一関門である五十名の推薦人のご協力を得ることが出来ましたこと、益々ご清栄のことと存じ上げます。

工学部同窓会創立三十周年記念行事の日程も決定し各部門の担当役員は、成功を期して、諸準備に大童の日常生活を余儀なくされ、心から頭の下がる思いが致します。

また、この度我が法政大学の管理、運営を司る評議員の選出方法が、大幅に改正されました。

従来は、極小数の選考委員会長、工学部同窓会副会長、経営工学科同窓会の皆様、益々ご清栄のことと存じ上げます。

工学部同窓会創立三十周年記念行事の日程も決定し各部門の担当役員は、成功を期して、諸準備に大童の日常生活を余儀なくされ、心から頭の下がる思いが致します。

また、この度我が法政大学の管理、運営を司る評議員の選出方法が、大幅に改正されました。

従来は、極小数の選考委員による閉ざされた選挙制度でしたが、今度は一般会員（会長を歴任）に評議員に出馬して戴くよう要請し、三十万卒業生全員による民主的な選出制度に改革されました。

先ず、第一関門である五十名の推薦人のご協力を得ることが出来ましたこと、益々ご清栄のことと存じ上げます。

工学部同窓会創立三十周年記念行事の日程も決定し各部門の担当役員は、成功を期して、諸準備に大童の日常生活を余儀なくされ、心から頭の下がる思いが致します。

また、この度我が法政大学の管理、運営を司る評議員の選出方法が、大幅に改正されました。

従来は、極小数の選考委員会長、工学部同窓会副会長、経営工学科同窓会の皆様

新任教員紹介

福田好朗教授

今年四月から勤務することになりました「ふくだ・よしろう」です。

私は、通産省の外郭団体の研究機関の一つの（財）機械振興協会技術研究所から転職してきました。

前任の研究所では、機械産業の工場における生産システムの設計、運用に関する研究とコンピュータ化の支援を担当していました。組立ラインのラインバランシング、エキスパートシステムを用いた工程設計システムの開発、スケジューリングシステムの開発、シミュレーションによる生産システムの設計などが主な研究でした。

企業との共同研究が主体でしたので、開発した成果を工場に導入しないと研究が終わりになりませんでしたので、様々な体験をさせてもらってきました。

その経験では、対象となる問題の把握、基礎的な分析、大胆な発想、実際的な解決法、そして最後までまとめ上げる努力が重要と感じさせられました。

法政大学の経営工学科では、生産システム設計とロジスティック工学を担当しています。

前任の研究所で得た経験を基に新しい技術を加えた講義と研究を行えればと考えています。

趣味は、いろいろとあったのですが、忙しい勤務をしていたので、段々忘れてしまって、一般的なサラリーマンの典型となってしまいました。赤ちょうちんでの憂さ晴らし、昼休みのソフトボール、たまに行くゴルフなどです。

今度は、大学に勤務することになって自分でコントロールする時間が増えそうなので、合理的なスケジューリングをして、有効な遊び時間を捻出して、昔の趣味を思い出そうと考えているところです。

25年のサラリーマン研究員の生活から大学の教員への切り替えに戸惑っているところですが、実務の経験を活かした研究をと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

（中央大学理工学部卒業、工学博士）

一回生古巣に集う

長沼　宏遠

昭和二六年に工専経営工学科を卒業して以来、音信不通のつわものの友が、四五年振りで古巣津田沼に会した。

卒業時の名簿は三二名であったが、現住、物故者六名、不明七名、連絡可能者二〇名の構成であることが判明した。

今回、出席したのは、七名であった。

半数は顔と名前が一致せず互いに戸惑いを感じた。

先ず、世話人の洞澤君が司会役となり、発起人の赤塚君の挨拶、続いて菊池君から、銀座アスター津田沼に会場を設営した由来、小生の乾杯音頭で開宴となった。

四五年間の積もり積もった話が、アルコールと肴のあい間を交差しながら飛び交い、おまけにハシゴも手伝って、何時つきることも知れず夜は白ばんでいった。

酔眼で再会を誓いお開きとなった。

参加者

市田孝一　菊池恒雄
西谷忠夫　洞澤米里
赤塚　清　長沼宏遠
宮西今朝幸　（敬称略）

【写真は参加者一同】

日本経営工学会
卒業論文発表会開催

去る二月二九日、工学部において、日本経営工学会主催の卒業論文発表会が開催されました。

今回は、都内の一〇大学より各大学で推薦された優秀な一九編の卒業論文が発表されました。

当経営工学科からは、次の二編の論文が発表されました。

○　青山健、大高明子
「石油精製における非線形計画モデルの解法」
指導教官　若山教授

○　松山宏之、小松原照素
「逐次選択過程におけるオファーの最適観測期間」
指導教官　若山教授

当日は、各大学から多くの先生方や学生の参加が有り、意見や質問が活発に行われ、盛大なうちに終了しました。

【写真は発表風景】

法政大学評議員選挙

法政大学評議員選挙が七月初旬から行われます。

大学に現在の住所が登録されかつ、二五才以上の卒業生に選挙権が有ります。

今回の有権者は約十七万人。ほぼ半数の卒業生は投票出来ません。

六月二日から七月二日頃の間に、大学より投票用紙が郵送されて来ます。

最近卒業された方は、多分、親元に送られる場合が有るかと思われます。貴重な一票ですから、面倒でもご確認下さい。

投票用紙には、「大野進右」と記載の上、必ず、八〇円切手を貼って投函下さるようお願いいたします。

投票用紙が届かなかった場合は、大学に住所が登録されていません。この機会に是非登録下さい。

年に一度大学報等が、郵送される様になります。

小金井は桜の名所。小金井公園や玉川上水の堤には、数千本の桜の木があります。

春にでもなると、花見の客が、押し寄せ、五日市街道は、終日車の渋滞が続きます。

小金井キャンパスにも正門脇に少々の桜の木があります。

知る人は少ないですが、新しく建った実験・実習・図書館棟の南側の土手の上

【写真は満開の右近桜】

花の時期には、無粋な工学部に色を添えます。

〝右近桜〟の木があります。

染め井吉野桜よりやや送れ、八重桜と同じ頃に咲き出します。

八重で、黄色掛かった薄緑の高貴な感じの花です。

機会がありましたら、一度お出かけ下さい。

一見の価値があります。

96年入試データ

今年も二月一〇日および二三日にA日程B日程と学科を二分割し入学試験が行われました。

経営工学科は、昨年より僅かに増加しましたが、システム制御、電子情報学科が昨年を大きく下回り、工学部全体では、昨年より四パーセント程度受験生の減少が見られました。

今年の入学試験の結果が、97年大学案内に記載されています。

それに拠りますと、経営工学科の実質倍率は、四・七倍で工学部全体の平均よりやや上回っています。

合格最低点は、四五〇点満点中二二九・八点（五一パーセント）。

ほぼ半分程度試験が出来れば、合格ラインに乗ることになります。ちなみに合格最低点の一番高い学科は、建築学科（理科）でした。

さらに、詳細な資料をご希望の方は、左記にハガキで申し込み下さい。無料で大学より郵送致します。

来年受験生をお持ちの方、ご参考にされ、ご子弟を是非、母校法政に入学させて下さい。

〒162－91
新宿区牛込郵便局止
法政大学大学案内係

（※大学案内送れと送り先住所を記入のこと）

◆1996年度　入学試験競争率・合格最低点◆

学部	学科	入学定員	募集人員	志願者	受験者	合格者	倍率	合格最低点	満点
工	機械工	152	117	1,777	1,657	355	4.7	237.3	450
	物質化	60	40	1,011	942	200	4.7	270.1	450
	電気電子工	130	111	1,586	1,473	344	4.3	236.0	450
	電子情報	100	83	1,641	1,560	406	3.6	269.4	450
	システム制御工	140	130	1,267	1,212	444	2.7	234.2	450
	土木工	128	109	1,488	1,381	359	3.8	254.6	450
	建築（理科）	125	67	2,166	2,029	228	8.9	278.1	450
	建築（デザイン）	15	15	141	135	20	6.8	254.6	450
	経営工	160	142	1,856	1,738	372	4.7	229.8	450
	計	1,010	814	12,933	12,127	2,728	4.4		－

とびとびす

今号で、経営工学科同窓会の機関〝創経〟は発行以来六年、一〇号の発行となりました。

一九九〇年七月に創刊号が出され、格調高い会報名を戴き、何とか年二回発行し、多少とも、卒業生と同窓会との架け橋の役目を果たしてきました。

他学科と足並みを揃えて、同窓会が設立されましたが、活動の面では、大きく立ち後れています。

名実共に同窓会の機関誌としての役割を果たすには充実した紙面を作り出さなければなりません。

同窓生からの投稿があることが、紙面を生きたものにします。

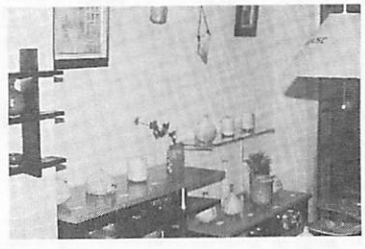
同窓会からの郵便物は封も切らないで、ごみ箱に捨てると言う話をしばしば耳にします。

作り手と読み手とのギャップの大きさの表れです。

ともあれ、当分は、作り続けることで精いっぱいです。

量から質への転換は何時のことでしょうか。

紙上ギャラリー



〝夢の中で〟
小池　佳寿美

現在、フランスと日本で交互に個展を開催し、活躍している女流作家です。

フランスのマスコミでは、〝優美な書を思わせるような絵画〟と評されております。

価格　四号五万円から

ギャラリー・クレード
Tel・Fax　0425－38－1695

当ギャラリーは、年数回個展を開催し、通常は、油絵（千住喜八朗、山口正人1二科特選等）や陶芸作品（備前・山下譲治　萩・中村眞一等）を展示販売。地方発送可。OB割引実施。

写真は、宮上誠個展

ギャラリー渓
〇三（三三三一）七七四二